貸出教材・教具及び支援機器等の取扱いについて

高齢者疑似体験セットの注意事項等

〇アルミ折りたたみステッキについて

　ステッキを広げる際、ステッキはゴムの反動で勢いよく広がります。怪我をしたり、指を挟んだりする恐れがありますので、十分ご注意ください。

〇ゴーグルについて

　ゴーグルには、視野を制限するもの、ぼやけて見えるものなど、６種類のシートが付属しています。シートを変えることにより様々な「見え方」を体験することができます。返却時にはシートが６枚揃っていることをご確認ください。

（※ゴーグルやシートを消毒する場合は、消毒後に水で濡らして固く絞った布等で二度拭きをし、完全に乾いてから使用してください。）

〇サポーターについて

　サポーターには、関節の可動を制限するための小さなプラスチック製プレートが入っています。紛失防止のため、サポーターの中から出さずにご使用ください。

〇イヤーマフについて

　イヤーマフを着けることにより、音が聞こえにくくなります。耳栓を着けてからイヤーマフを着けることで、「聞こえ」の状態を調整できます。（耳栓は、セットに入っていません）

〇ビニール手袋について

　ビニール手袋にはテープが付属しています。手袋をテープで固定してご使用ください。なお、ビニール手袋とテープは使い捨てとなります。使用後のビニール手袋とテープの返却は不要です。また、足りない分は所属等でご用意ください。

体験時は安全に気を付けて！

　疑似体験セットの使用により、普段とは異なる聞こえ方、見え方、身体の動き等を体験することができます。一方で、それらが制限された状態での活動には安全上の配慮が必要です。

　周囲の環境を整え、怪我や事故のないよう十分な安全対策を行い、実施してください。